

□□平成30年度大学入試結果（主な合格大）□□

## ① 国公立大 235(67) 名

\* ( )は既卒生の合格者数で内数

東京大 2(2)、京都大 6(2)、大阪大 5(3)、九州大 23(5)、  
北海道大 4(1)、東北大 2(1)、東京工大 1(0)、名古屋大 1(1)、神戸大 7(3)  
広島大 15(2)、岡山大 21(5)、山口大 76(12)、

東京外語大 1(1)、東京学芸大 1(1)、東京農工大 2(1)、電気通信大 1(0)  
茨城大 1(0)、埼玉大 2(2)、千葉大 2(1)、横浜国立大 1(0)、信州大 2(2)  
京都工芸繊維大 1(1)、鳥取大 1(1)、島根大 2(0)、徳島大 1(0)  
鳴門教育大 1(0)、香川大 3(2)、愛媛大 3(0)、高知大 1(0)  
九州工業大 3(1)、福岡教育大 2(0)、佐賀大 2(0)、長崎大 7(4)  
熊本大 5(2)、大分大 4(2)、鹿児島大 4(1)  
国際教養大 1(0)、茨城県立医療大 1(0)、横浜市立大 2(1)、大阪府立大 2(1)  
福山市立大 2(2)、愛媛県立医療技術大 1(0)、北九州市立大 3(1)  
九州歯科大 1(1)、高知工科大 1(1)

山口県立大 2(0)、山口東京理大 3(1)

## ② 私立大 348(156) 名

早稲田 14(4)、慶應 6(2)、中央 12(7)、明治 11(6)、東京理科 10(8)、法政 7(5)  
青山学院 4(0)、津田塾 2(0)、日本 12(5)、同志社 27(18)、立命 32(12)、近畿 16(10)  
関西 5(2)、関西学院 10(6)、安田女子 12(1)、西南学院 20(7)、福岡 32(11)

## ③ 国公立大（自治医・防衛医舎）

医学部医学科 9(4) 【山大 7(4)、熊本大 1(0)、広島大 1(0)】

## 努力を始めるベストタイミングを逃すな！

3年の皆さん、新学期が始まり丸2週間経ちました。新しいクラスでの生活はどうか？（特に理系の人は）3階のテラスからの眺めはなかなかいいでしょう？ ロケーションも変わって、「ああ3年になったんだなあ」という実感をもった人も多いと思います。既に各クラスで最後の高校生活や入試に向けて様々な話もされていると思いますが、今の皆さんの意欲、高揚感、肯定感を決して忘れてほしくないのです。

この原稿を書いている時点（4/23）でセンターまであと271日、国公立大2次試験まであと308日です。この日数は決して短くはありませんよね。しかし、まだ全範囲を終えていない教科、1年の時に習ったきりで見直しが必要な教科、演習に入ったばかりの教科など、勉強だけでもやらなくてはならないことはたくさんあります。部活動でも最後の大会に向けて一層の努力が必要でしょう。学校行事でもこれからは何にも「高校生活最後の」という言葉がついてまわりますし、それだけ力も入るでしょう。勉強、部活、学校行事・・・すべてに結果を求めるなら、時間はいくらあっても足りません。

どう考えても時間的に厳しい現状で、この一年間を充実したものになりたいなら、受験、部活、行事に対して「見通しを立て、一日一日を大切に、準備する」ことは欠かせません。始業式から2週間経って、もう毎日が「当たり前の日々のくり返し」になってしまっている人はいませんか？ 「授業→課外→家庭学習」のサイクルの確立と実行が何よりも大事だと言われているのに、もう授業への集中を欠いている人はいませんか？ すべてに結果を求めるなら、惰性的に毎日を送るなんでもったいなさ過ぎます。

ほとんどの人にとって、大学入試は一生に一回のこと。今の私たちにとっての大学入試とは、かなりのお金と君達自身そして保護者、先生方の多大なエネルギーが注ぎ込まれて成立する、これから先ほとんどない機会と言えるでしょう。この機会を与えられたことに感謝し、絶対に上手に使っていきましょう。そのためにもタイミングが大事です。最適なタイミングで受験勉強をスタートすることができれば、最大限の効率で最大限の効果を期待することができます。タイミングを逸した努力は、かなりの苦労をしないことにはベストタイミングの努力と同等の効果は期待できません。

皆さんが期待と高揚感とやる気にあふれている今こそ、1年の中でもまさにベストタイミングの時だと思います。すべてのことを上手にスタートするのが難しいなら一つでも良いから始めましょう。課題考査も含めてこの2週間で出遅れてしまった人、まだ間に合います。気のゆるみが出始めた人、もう一度リスタートしましょう。4月に始めて1ヶ月継続できたなら、5月も続けることができるはず。目標から逆算して、毎日どうあるべきかを考え、少しずつでも実行していく。一日一日を大切に、裏面の10か条を守り、将来の目標に向けて一歩ずつ進んでいく。左表の結果が示すように、皆さんの先輩たちにできたことです。皆さんにも必ずできます。皆さんがすばらしい10ヶ月を過ごし、来春にみんなの素敵な笑顔が見られることを祈っています。

# 合格への10か条

以下に書いてあることを固く守って、合格に突き進め！

## 1 生活を管理せよ！

受験生最大の鉄則は、1に健康、2に学習時間の確保。  
ぐっすり眠って爽やかに起床。朝の光で体内時計の歪みを調律せよ。  
遅刻・欠席・深夜学習は受験三大悪。強い心と身体が私を合格へと導く。

## 2 笑顔で過ごせ！

暗い顔には不運が集まる。苦しいときこそ元気を出し、笑顔で過ごせ。  
笑う門には福も、友も来る。受験は団体戦。気持ちよく勉強できる、刺激的な仲間たちとの楽しいクラスで、楽しく学べ。

## 3 授業と学校で身につけよ！

身につけられるものは、すべて授業と学校の隙間学習で身につけよ。  
非効率な内職なんかしない。「受験でいらぬ科目」こそ、授業が勝負。いろんなことへの興味と関心が、かえって脳の働き／記憶力を高めてくれる。

## 4 受験科目を減らすな！

前を向け。安楽を求め、後ろ向きになった所から敵に攻め込まれる。苦手科目から逃げずに戦う意欲と姿勢と緊張感が、得意科目も必ず伸ばす。全力で戦ったセンターの後だから、有利な受験パターン／合格への戦略が生きる。

## 5 苦手科目から始めよ！

総点で戦う入試は、弱点こそ得点源。1日の勉強は「吐き気がしそうな」科目・分野の復習から始め、好きな科目は後で楽しくのびのびやれ。いつも好きな科目から始める人の苦手科目は永久に先送り。合格も先送り。もちろん問題集や参考書はあれこれ手を出さず、これと決めたら徹底的にやり込め。

## 6 復習タイムと秘密ノートで定着させよ！

人間の集中力が持続するのは約 90 分。問題演習① 90 分 → 入浴・休憩 → 問題演習② 90 分。就寝前の 30 分～2 時間は今までの復習タイム。テキストやノートをざっと確認するだけでも、記憶の定着力は全く違う。復習タイムと暗記用「秘密ノート」の隙間学習で、必勝の「長期記憶」を作れ。

## 7 忘れる速度に追いつけ、追い越せ！

総点の戦いに大切なのは学習のバランス。理社で遅れをとると、大切な秋以降にバランスが崩れ、やがて国英数まで衰弱してくる。理社の既習範囲は夏休み明けまでに必ず一度仕上げ、秋からは模試をペースメーカーに弱い分野を重点的に復習せよ。記憶系は遅れれば遅れるほど、「覚える速度 < 忘れる速度」となって追いつかず、他の科目に手が回らなくなる。

## 8 模試は本物の入試だと思って受けよ！

模試は常に本番の緊張感で受験せよ。練習でできないことは、本番でもできない。試験開始 30 分前には登校し、余裕をもって準備する。本番通り全力で受験し、確実に自己採点し、本番の緊張感で受験カードにマークせよ。

## 9 今の自分を乗り越え、一つ上をめざせ！

- ①今の自分の力、弱点、弱さを謙虚に直視せよ。難問集の答を写すことにばかり躍起になっても、高い志望校を 1000 回書いても、成績は伸びない。
- ②模試の判定はこれからの伸びも含めた期待値の判定。模試に「あぶない」の A 判定はあっても、「あんしん」の A はない。「気をつけよう、甘い油断と A 判定」。確かな合格をめざすなら、次の模試への課題は常にある。
- ③「あ、わからない、忘れた」と思ったら、即座に確認・復習せよ。
- ④「受験生タイム」と「部活タイム」はきっぱり切り換え、どちらも集中。

## 10 苦しい時こそ、「合格の瞬間」をイメージせよ！

「あきらめたらそこで試合終了ですよ」。